

令和6年度臨床実習派遣事業（中国医科大学）学生募集要項

中国医科大学は、札幌市と姉妹都市の遼寧省瀋陽市にあり、70年余りの歴史がある中国有数の医科大学で、本学とは30年以上の交流があります。

アジアで医学を学ぶ学生がともに臨床実習を行い、国際的な視野を身につけ専門的な知識を修得することを目的に、中国医科大学臨床実習派遣事業を実施し、次のとおり参加学生を募集します。

記

- 1 派遣期間 令和6年11月3日（日）～11月16日（土）
（実習期間 令和6年11月4日（月）～11月15日（金））
- 2 対象者及び人員 医学部第5学年 2名
- 3 実習内容等
 - ・中国医科大学で実習可能な科目で臨床実習を行います。
 - ・英語で行われます（臨床実習での使用言語は英語を基本とします）。
 - ・1週間で1科目、次の1週間で別の1科目を実習します。
 - ・次の科から第4希望まで選択できます。中国医科大学が2つの科目を決定します。
「消化器内科」「内分泌科」「呼吸器内科」「腫瘍内科」「神経内科」
「皮膚病・性病科」「精神医学科」「小児科」「リハビリテーション科」
「心臓外科」「整形外科」「神経外科」「腫瘍外科」「麻酔科」
「産婦人科」「泌尿器科」「耳鼻咽喉科」「眼科」
- 4 単位振替
 - ・参加学生は、第6学年時の必修選択実習を履修したものとみなすこととし、履修したとみなす科目は派遣先での実習科目を考慮し、評価・単位振替を行います。
※詳細については、教務委員会で決定します。
 - ・単位振替を行った科目を第6学年時に選択することはできないので、派遣先での実習科目を選択する際は留意願います。
 - ・参加学生は、派遣期間中に履修できなかった第5学年時の必修臨床実習を、第6学年時の必修選択実習の期間に履修することになります。
- 5 旅行の概要
 - (1) 航空券等：参加学生2名の場合、同一行動とし、相互に相談の上、各自で手配いただきます。
 - (2) 宿泊：中国医科大学が手配する宿舎に無償で宿泊することができます。
 - (3) 授業料：交流協定により免除されます。
 - (4) 生活費：滞在費の一部が中国医科大学から支給されます。
 - (5) 助成：後援会入会者は、後援会から1人7万円の助成があります。
 - (6) 自己負担：交通費、支給滞在費を上回る食費、旅券代、海外旅行任意保険料
 - (7) 本学から教員は同行しません。
- 6 応募方法及び選考
 - (1) 応募：別紙申込書に記載し、事務局経営企画課（管理棟4階）に提出してください。
※申込書は、事務局経営企画課にあります。
札幌医科大学学内専用ホームページ（国際交流部）にも掲載されています。
<http://web.sapmed.ac.jp/jp/internal/cms/exchange/index.html>
 - (2) 応募期限：令和6年7月3日（水）
 - (3) 選考方法：第1学年から第4学年までの成績及び英語面接の成績等で選考します。
なお、結果については、応募学生にお知らせします。
 - (4) 英語面接：7月上旬を予定
- 7 帰国後の報告会
 - ・米国からの帰国後、山下理事長・学長への報告会を実施します。